

歌舞羅の剣

七月二〇日から三日間、前橋県武道館で、第四五回群馬県中学校剣道大会が開催されました。正に真夏の対決、三年生はそれぞれの総決算にあたる大会で

しよう。各地区から予選を勝ち上がってきた多くの選手たちが参加しました。多野郡の雄、吉井中央中も参加しました。大会は、第一日目は個人戦、第二日目は個人戦及び団体予選リーグ第三日

目は団体決勝トーナメントが行われた。多野郡は団体男子



吉井中央、女子は伝統のある新町中が参加

第45回 群馬県中学校剣道大会



をしました。さて中央中の合戦振りはいかがであったろう。第一戦目は、利根郡白沢中二戦目は沼南中と



んべつに持ち替えて頑張りますね。受験とゆう冷たい床の上でも渾身の面技をそ

く竹刀をえ

いづれも県北、いまや成人を含めて群馬県剣道の先端を行く剣士たちを多く擁する土地柄である。十二分に戦えたか、勝負は時の運、新しい発見があれぼそれでよし。三年生はこれから、しばらく

剣道大会

男子・少年団

れぞれ期待します。

二日後、同じく県武道館で、群馬県スポーツ少年団剣道の部、県大会が開催されました。

七月はじめ藤岡市体育館武道場で行われた西毛地区で選抜された選手たちが



レベルは高くそれぞれ選手大変勉強になりました。



参加しました。中央からは男子個人袖ちやん、女子は由文さんが参加しました。なかなか県大会の

